

日工株式会社

第153期中間報告書

平成27年4月1日～平成27年9月30日



NIKKO グループ

(平成 27 年 9 月 30 日現在)

当 社

日 工 株 式 会 社

主な事業内容

アスファルトプラント、コンクリートプラント、コンクリートポンプ、各種IT製品、リサイクルプラント等環境関連製品、各種コンベヤ等の製造・販売

連 結 子 会 社

主な事業内容

日 工 電 子 工 業 株 式 会 社
日 工 マ シ ナ リ ー 株 式 会 社
ト ン ボ 工 業 株 式 会 社
日 工 セ ッ ク 株 式 会 社
日 工 興 産 株 式 会 社
株 式 会 社 前 川 工 業 所
日 工 (上 海) 工 程 機 械 有 限 公 司
ニ ッ コ ー バ ウ マ シ ー ネ ン 有 限 公 司

電子機器の製造・販売
土木建設機械、水門、防水板の製造・販売
ショベル等土農工具類、ミキサの製造・販売
仮設機材類の製造・販売・レンタル
損害保険代理店業、不動産の仲介・売買、住宅等リフォーム
破砕機の製造・販売
アスファルトプラント等建設機械類の製造・販売
建設機械類の輸出入、建設機械類に関する市場調査

当社グループの経営戦略の骨子

新製品の開発

既存の事業領域の製品に対しては、製品開発の体制強化を図り、新しいマーケットに対しては、コア技術を用いた新しい製品づくりを目指す。

営業力向上による新たな販売戦略の構築とメンテナンス事業の強化

営業体制をグループ営業へ転換を進め、企画力・提案力の強化による製品価値を高める取り組みを行い、お客様のニーズを創り出し、掘り起こす営業・サービスを目指す。

真に
お客様から
信頼される
メーカーへ

海外事業の強化

海外の販売チャネルの拡充、現地生産及び部品の現地調達を本格化すると共に、海外企業との技術・業務提携等を推進し、アジア地域でのリーディングカンパニーを目指す。

製品競争力を向上する為の設計技術・生産技能レベル向上

製品を進化させるための組織力向上・技術習得に努め、製品品質を高めるための人材育成・製品完成度の向上に取り組むと共に、より高度な技能習得によるサプライヤー事業の拡充を目指す。

株主のみなさまへ

日工ブランドをより高める活動を推進し、 「真にお客様から信頼されるメーカー」を 目指します。

株主のみなさまには、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第153期中間期（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）の事業及び業績の概況等についてご報告申し上げます。

平成27年12月 取締役社長 西川 貴久



当社グループの国内の事業環境は、前年度に続き、首都圏、東北の復興エリア及び大型投資プロジェクトをかかえている地域等、政府のインフラ投資、各自治体の災害対策、都市部の再開発事業が推進されている地域とそうでない地域との間で景況感の温度差が顕在化しております。政府により地方創生施策が講じられている状況下ではありますが、予算の見直し等計画の具体化について不透明感が見受けられ、公共事業の発注も、伸び悩む状況で推移しています。民間投資の方は、エリア、業種間に差がありますが、比較的順調に推移していると思われます。また、住宅着工も、昨年の後半から停滞しておりましたが、次の消費税アップに向け、徐々に上向きの様相となってまいりました。

この状況の下、当社グループは、お客さまのご意向、多様なニーズを先取りした商品開発に注力し、現状に即し、かつ将来を見据えた有益な投資対象と成りえる製品を作り続けてまいります。また、当社グループの保有する技術を発展させることはもとより、お客さまの業務効率を向上させる新たなサービスやシステムを開発し、省人化に対応し、汎用性を追求した製品提案を積極的に推進し企業力の向上を図ってまいります所存でございます。

そして、海外事業に関しても、インフラ需要が旺盛な東南アジア地域（ASEAN諸国）に販売実績ができたことにより、当該地域における対応、体制を再構築し、活動対象国における新たな販売ルートの確立や新たな活動エリアに対する商品開発を迅速に取り組んでまいります。

当社グループは、国内外問わず、現在の経済情勢が著しく変化していく状況の下、社員全員が商品やシステムの価値を高め、お客さまからパートナーとして信頼していただける企業に進化してまいります決意でございます。

株主のみなさまにおかれましては、引き続き一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

当第2四半期累計期間の概況

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

事業の経過及びその成果

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、米国では個人消費・雇用環境は好調に推移していますが、原油安の影響で設備投資が伸びず、足許ではGDP成長率が低下しつつあります。欧州では一部の国の経済は比較的堅調に推移していますが、総じて回復は鈍く、更なる金融緩和策をECBが検討するなど全般には低調に推移しています。一方でわが国経済は、政府・日銀主導による経済政策や金融緩和政策を背景に、企業収益の改善や、雇用・所得環境の持ち直しがみられるなど、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、このところ一部、輸出・生産面に新興国経済の減速の影響が見られ始めるなど先行きは予断を許さない状況になっています。

このような状況の中、当社グループに関係の深い建設関連業界は、公共投資、民間建設投資とも概ね横ばいで推移しました。そのため、当社ユーザーの設備投資に対する姿勢は引き続き積極的で、前年度同様堅調な受注を獲得することができました。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は167億57百万円(前年同四半期比7.6%増)、損益面では連結営業利益8億68百万円(前年同四半期比19.4%減)、連結経常利益9億13百万円(前年同四半期比2.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益16億67百万円(前年同四半期比196.9%増)となりました。

アスファルトプラント関連事業

アスファルトプラントにつきましては、引き続き国内ユーザーの設備投資意欲は旺盛で、国内製品の売上高は前期比2億46百万円増加し、また海外売上高も前期比2億12百万円増加したため、メンテナンスサービスの売上高の減少(前期比2億86百万円減)はあったものの、同セグメントの売上高は前期比1億72百万円増(2.1%増)の83億63百万円となりました。なお、受注残高は、前期比7億14百万円増の48億50百万円となりました。



神奈川県で稼働中の
NAP-MBD1600MBA+NRUTOPα80-50AL



埼玉県で稼働中のNAP MBD1600MBA

コンクリートプラント関連事業

コンクリートプラントにつきましても、引き続き国内ユーザーの設備投資意欲は旺盛で、また関東湾岸地区に営業拠点を開設した効果もあり、製品の売上高が前期比10億50百万円増加し、またメンテナンスサービスの売上高も前期比63百万円増加したため、同セグメントの売上高は前期比11億87百万円増(28.2%増)の53億94百万円となりました。なお、受注残高は、前期比4億18百万円増の30億11百万円となりました。

環境及び搬送関連事業

環境及び搬送につきましては、主力製品であるポータブルコンベヤの販売が昨年を下回ったため、同セグメントの売上高は前期比1億2百万円減(9.3%減)の9億90百万円となりました。

仮設及び土農工具等その他事業

その他の事業につきましては、売上高は前期比70百万円減(3.4%減)の20億8百万円となりました。

破砕機の売上高は前期比75百万円増の2億1百万円となりましたが、仮設機材製品の売上高が前期比67百万円減の7億39百万円、土農工具の売上高が98百万円減の3億83百万円となりました。

通期業績の見通し

当社グループは、新技術・新製品の開発及び人材の育成、グループ経営の強化等の施策を着実に実行し、『海外事業の展開』、『新規事業の開発』を通じた成長基盤の構築と、『メンテナンス事業の強化』、『新たなモノづくりの推進』による収益基盤の強化を行ってまいります。

通期の連結業績見通しにつきましては、連結売上高330億円、連結営業利益17億円、連結経常利益19億円、連結当期純利益22億円の予定です。



福岡県で稼働中の
DASH-H275



北京市朝阳区で稼働中の
NBD320ABZ NRU・TOPα120-50AL

製品紹介

アスファルトプラント関連事業製品

アスファルトプラント（道路舗装材の製造プラント）は、国産プラントとして初めて東名高速道路の建設に採用されるなど、トップメーカーとして数々の実績を積み重ねてきました。

省力化、コンピュータ化、舗装廃材のリサイクル、さらに油汚染等の土壌浄化プラント、省エネ・省スペースプラント、低炭素化バーナーなど、時代のニーズをいち早くキャッチして業界をリードしています。

インドネシア政府の指導による対環境・合材品質向上の目的で、ガス（CNG）・オイル（軽油または灯油）切替式バーナー（NTB-GO-10T）搭載の機種です。



アスファルトプラント

コンクリートプラント関連事業製品

コンクリートプラント（生コンクリートの製造プラント）は、近年では超高層ビル建設、災害防止対策として高品質・高強度のコンクリートが求められています。

その性能の決め手となるのが、『DASHシリーズ』ミキサー。ダブルのらせん羽根構造により、練混ぜ時間を従来の2/3に短縮、またセメント量の多い超高強度コンクリートをスピーディーに練混ぜることに成功しました。円筒型垂直コンベヤ採用による省スペース化、排水処理装置等、環境に優しい製品づくりを目指しています。

また、高所に打設するためのコンクリートポンプ車も品揃えています。

海上工事で活躍するコンクリートミキサー船は九州でも13年ぶりの新造船です。コンクリート製造装置と打設用ポンプを船上に設置しました。現在、鹿児島で活躍中です。



コンクリート
ミキサー船



環境及び搬送関連事業製品

環境リサイクル業界にも「飲料容器再資源化システム」「レアメタル抽出装置」「焼却灰処理プラント」等、リサイクルシステム製品を提供しています。

また、ベルトコンベヤの製造を開始して半世紀にわたって培われた技術で、あらゆる業界の多種多様な生産・搬送ラインで採用されています。

建設廃材選別リサイクル設備に採用された日工オリジナルY型栈ベルトを装着したモジュールベルトコンベヤです。

傾斜角度25度～35度の中急傾斜対応で屋内設備の省スペース化の実現、リターン側でのフラットローラー採用により長い機長にも対応でき、ベルト脱落の心配がありません。



Y型栈モジュールコンベヤ (MC60TP2-8.1MYU)

仮設及び土農工具等その他事業製品

連結子会社 日工マシナリー(株)

長年培ってきた防水技術を中心に、各種水門並びに防水板の製造販売をしています。

防水板は地球温暖化によるゲリラ豪雨や台風での洪水や海面水位の上昇、そして、東南海地震による津波の危険等による水害から、ビルや地下駐車場や公共施設等を守ります。

土のう積みをしたり、防止板を前もって準備することなく軽い力で起立させ、短時間で設置可能です。通常時は床面として使用していただいているため構造物の美観を損なわずバランスよく周囲にフィットします。センターシール方式を採用することにより開口幅の長い所でも対応可能で、十分な止水性を有しています。



手動起立式防水板

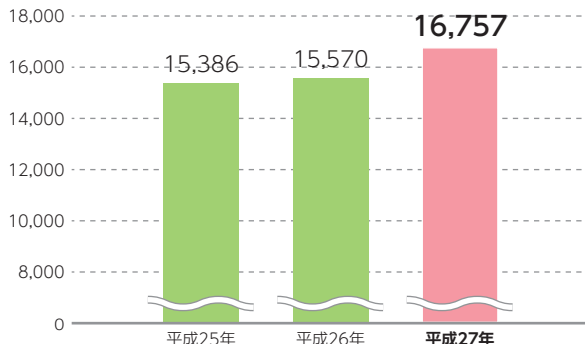
第2四半期連結業績ハイライト (各年度4月1日～9月30日)

売上高

(単位:百万円)

7.6%増
(前年同期比 +1,188 百万円)

↑ アスファルトプラント及びバッチャープラントの製品の売上げの増加により、売上高が増加しました。

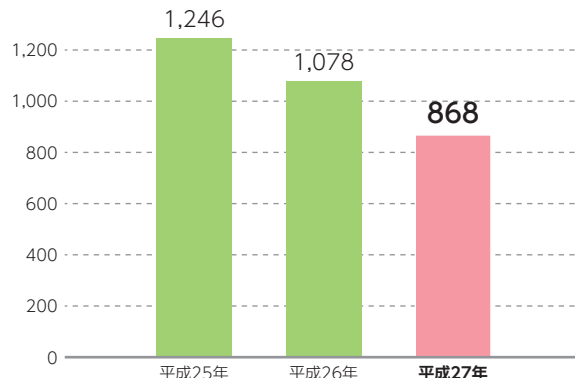


営業利益

(単位:百万円)

19.4%減
(前年同期比 -210 百万円)

↓ 外注費の増加により売上高原価率が悪化し、営業利益率が減益となりました。

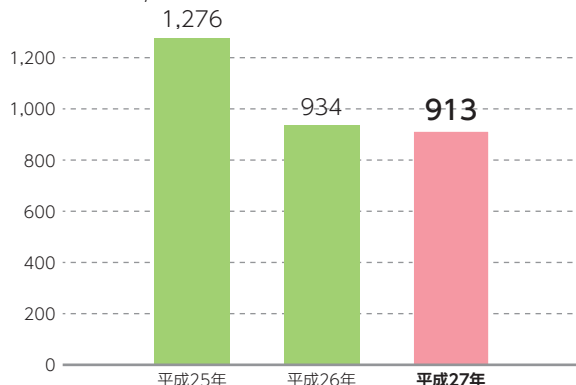


経常利益

(単位:百万円)

2.2%減
(前年同期比 -21 百万円)

↓ 持分法投資損失はなくなりましたが、営業利益の減益により経常利益が若干減少しました。

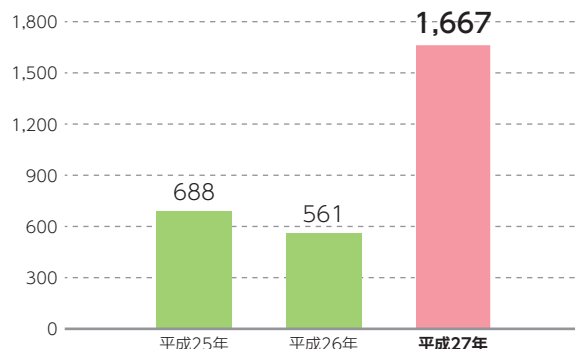


四半期純利益

(単位:百万円)

196.9%増
(前年同期比 +1,106 百万円)

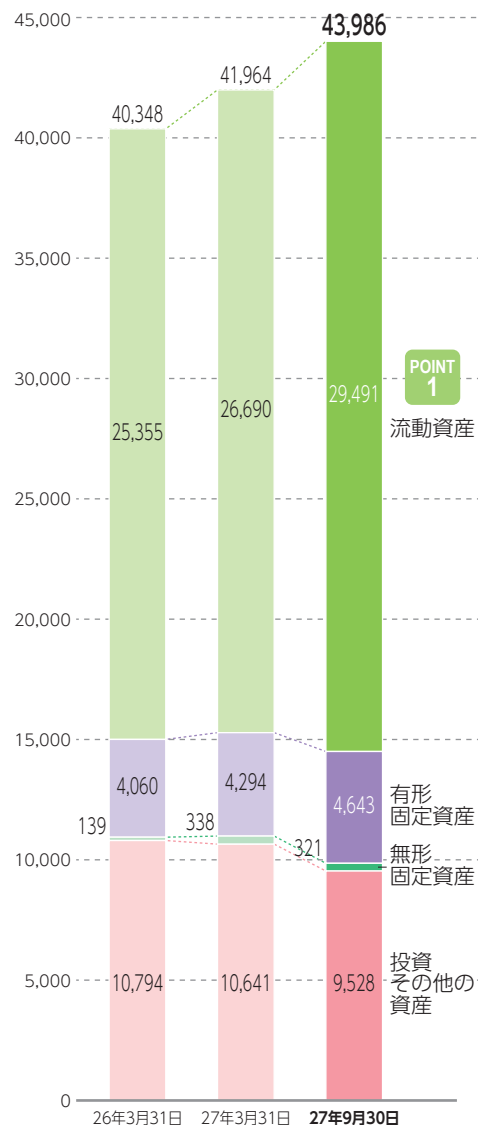
↑ 持分法適用会社の持分売却により特別利益が発生したため、大幅な増益となりました。



連結貸借対照表

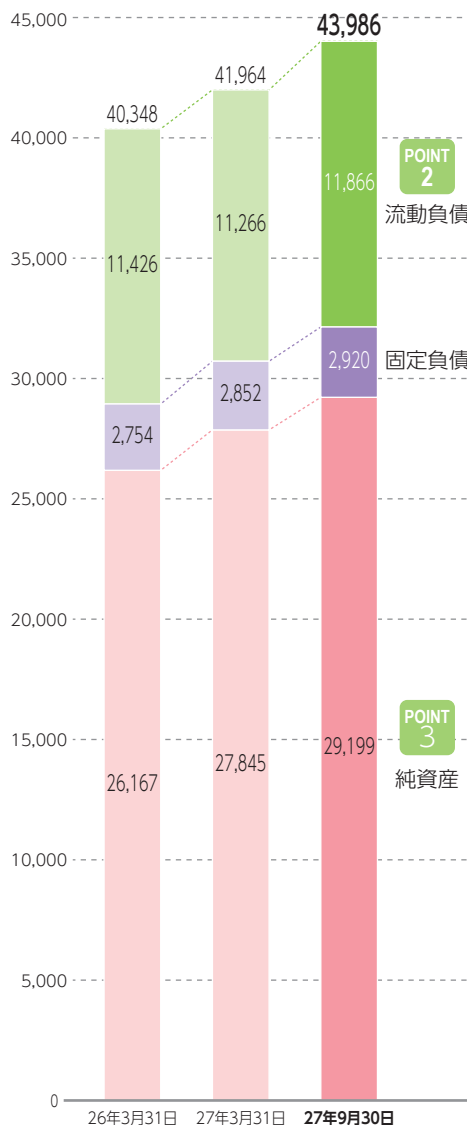
資産の部

(単位:百万円)



負債・純資産の部

(単位:百万円)



POINT 1

流動資産

28.01 億円増加しました、主な要因は「受取手形及び売掛金」及び「商品及び製品」の増加によるものです。

POINT 2

流動負債

5.99 億円増加しました、主な要因は「未払法人税等」及び「支払手形及び買掛金」の増加によるものです。

POINT 3

純資産

13.54 億円増加しました、主な要因は「利益剰余金」の増加によるものです。

企業概要

(平成27年9月30日現在)

会社概要

商 号	日工株式会社 (NIKKO CO.,LTD.)
本店所在地	〒674-8585 兵庫県明石市 大久保町江井島1013番地の1
設 立	1919年(大正8年)8月
資 本 金	91億97百万円
従 業 員 数	570名(グループ合計832名)
会計監査人	有限責任 あずさ監査法人

役員

代表取締役社長	西川 貴久
専 務 取 締 役	辻 勝
常 務 取 締 役	桜井 裕之
取 締 役	藤井 博
取 締 役	衣笠 敏文
社 外 取 締 役	永原 憲章
常 勤 監 査 役	保田 信高
社 外 監 査 役	楠 守雄
社 外 監 査 役	杉山 良樹
社 外 監 査 役	井堂 信純

主要な営業所及び工場

営 業 所

本社(明石)	東京支社(千代田区)
大阪支社(大阪)	北海道支店(札幌)
東北支店(仙台)	北関東支店(高崎)
中部支店(名古屋)	中・四国支店(広島)
九州支店(大野城)	横浜営業所(横浜)
四国営業所(高松)	南九州営業所(鹿児島)
東京サービスセンター(野田)	
明石サービスセンター(明石)	
盛岡サービスステーション(盛岡)	
湾岸サービスステーション(市川)	
北陸サービスステーション(金沢)	
明石サービスステーション(明石)	
岡山サービスステーション(岡山)	

工 場

本社工場(明石)、産機工場(明石)、幸手工場(幸手)、 加古川工場(加古川)、福崎工場(神崎郡)

海 外

台北支店

株式の状況

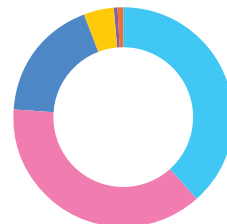
発行済株式の総数 42,197千株

当中間期末株主数 3,088名

大株主(上位10名)

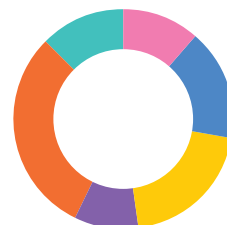
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日工取引先持株会	5,269	12.6
日工社員持株会	2,260	5.4
日本生命保険相互会社	1,527	3.6
株式会社三井住友銀行	1,504	3.6
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	1,431	3.4
住友生命保険相互会社	1,331	3.2
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	1,245	3.0
株式会社みなと銀行	1,230	2.9
明治安田生命保険相互会社	1,156	2.8
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,063	2.5
合計	18,017	43.0

所有者別株式分布



	株式数 (千株)	構成比 (%)
個人・その他	16,163	38.3
金融機関	15,885	37.6
その他法人	7,644	18.1
外国人	1,921	4.6
証券会社	297	0.7
自己株式	286	0.7

所有株式数別株式分布



	株式数 (千株)	構成比 (%)
1 単元未満	84	0.2
1 単元以上	4,776	11.3
10 単元以上	6,855	16.2
100 単元以上	8,487	20.1
500 単元以上	3,974	9.4
1,000 単元以上	12,748	30.2
5,000 単元以上	5,269	12.5

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、次のとおり異なりますので、該当の窓口にお問合せください。

1. 証券会社の口座に記録された株式

お手続き、ご照会の内容	お問合せ先	
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話：0120-094-777 (平日9:00～17:00)
●単元未満株式の買取請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	口座を開設されている証券会社にお問合わせください。	

2. 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会の内容	お問合せ先	
●郵便物の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話：0120-094-777 (平日9:00～17:00)
●特別口座から証券口座への振替請求 ●単元未満株式の買取請求 ●届出住所・姓名などのご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法・振込先のご変更	特別口座の 口座管理 機関	手続用紙のご請求方法 ●音声自動応答電話によるご請求 電話：0120-684-479 (24時間対応) ●インターネットからのダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/

株主メモ

事業年度	4月1日から 翌年3月31日まで
定時株主総会	6月(基準日3月31日)
期末配当金支払 株主確定日	3月31日
中間配当金支払 株主確定日	9月30日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 [掲載インターネットアドレス] http://www.nikko-net.co.jp/denshikoukoku/
上場金融商品 取引所	東京証券取引所

ご案内

少額投資非課税制度口座(NISA口座)における配当金のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当金につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当金を受け取る方式である「**株式数比例配分方式**」をお選びいただく必要があります。

NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問合せください。



〒674-8585
兵庫県明石市大久保町江井島1013番地の1 電話(078)947-3131

